

第1号様式(第5条関係)

令和2年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和3年6月28日
-------	-----------

1 指定管理者概要

施設名	別海町総合スポーツセンター各施設		
所在地	別海町別海141番地の10ほか		
施設概要	別紙のとおり		
指定管理者	名称	一般財団法人別海町地域振興財団	
	代表者	代表理事 磯田 忠雄	
	所在地	別海町別海川上町139番地の108	
指定期間	令和2年 4月 1日～令和5年 3月31日		
指定管理者の業務	別紙のとおり		
町の所管課	別海町教育委員会 生涯学習課		
	電話	0153-75-2111(内線3711)	
	E-mail	syougai@betsukai.jp	

2 指定管理者による自己評価

評価	年末の開放日の延長や屋外施設の環境整備を実施し、町民が安心して快適に利用できる環境づくりを行うなど、サービスの向上に努めている。 また、各種事業については、コロナ禍のため中止または縮小して実施することとなったが、コロナ禍でも行える新たな事業を展開し町民のニーズ把握に努めた。 なお、施設の利用状況については、コロナ禍により各種イベントの自粛や、休館、休場の措置のため、前年度より約1万9千人減少する結果となった。
今後について	各施設の利用率を高めるため、新規事業の実施や、ホームページ、広報誌を有効活用する。 また、コロナ禍においても、より多くの町民がスポーツに接する機会を持てるように、魅力ある事業を展開していく必要がある。

3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の管理運営全般については、別海町総合スポーツセンター条例や協定等に基づき適正に行われている。 また、コロナ禍においても町民のニーズに即した新規事業を展開するなど積極的にスポーツの普及に努めている。
指摘事項	コロナ禍により、実施が困難となっている事業もあることから、この機会に事業のスクラップアンドビルドを進め、事業の見直しを行っていただきたい。 また、利用者アンケートの回答数を増やす工夫を行っていただき、サービスの向上に努めていただきたい。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容 ◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた ○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた ×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった 特記事項への記入内容 特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	-	該当なし
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	○	
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	-	事例なし
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	

自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	年間を通して町民に対しアンケート調査を実施し、苦情及びニーズなど対応を行っている。
--------	---

(2)定期モニタリング

定期報告状況	毎月業務報告書の提出を求め、事業内容、施設利用状況などの確認を行っている。
--------	---------------------------------------

(3)随時モニタリング

(8) 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	4 回	6月16日	教委	自主事業について
		10月29日	教委	自主事業について
		10月29日	教委	施設の年末年始休館日の変更
		1月25日	教委	ザンボニー格納庫内の事故について
	実施結果			
各施設の利用促進につながり、継続的な施設利用及び健康増進に寄与する結果となった。 また、スケートリンクの整備中に、ザンボニー格納庫を破損する事案が発生した。				

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	当初予算措置している物品購入、修繕等に関しては、概ね購入、実施されている。 燃料費についても、入札を実施し年間を通して固定単価で契約していることから、全体予算の中で対応ができている。 施設使用料については、コロナ禍による休館期間があったため、前年より303,060円減少することとなったが、毎年度減額傾向にあることから、集客を図り収支のバランスを整えるよう努力願いたい。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	施設の修繕については、極力職員が行うなど経費削減に努めている。